

宇和島市立城北中学校（3年生）

えひめジョブチャレンジU-15事業

令和3年10月5日（火）、6日（水）



城北中学校3年生113人が、2日間「事業所講話」を受講しました。

地域の10の事業所の方々に学校に来ていただき、それぞれの仕事について講話をしていただきました。実際に道具等を使用する体験やVR装置などを使って、詳しく説明していただきました。生徒は、2日間で4つの事業所の講話を聞き、レポートにまとめ、文化祭で展示し、ステージ発表を行います。



<生徒感想> (農業)

みかんは生き物という言葉が心に残っています。みかんを大切に世話することで、オリジナルのみかんを育てられ、やりがいのある仕事ということが分かりました。たくさんのみかんの収穫作業や除草作業のように大変なこともあるけど、満足感を得られる仕事だと思いました。

(医療関係)

私は、将来医療関係の仕事に就きたいと思っていますので、とても勉強になりました。命を救うためには、大学や専門学校で多くのことを学ぶ必要があると分かりました。日本の高齢化社会を支えていくために、たくさん勉強して医療に貢献できるような大人になりたいと思います。